



# 憲法守りぬきます

東京から発信します

前都議会議員(中野区)

うえき・こうじ

## 植木 こうじ 日本共産党

### 安倍政権がねらう 96条の改悪

# 憲法をこわす暴挙

「世界と比べ日本の憲法変えづらい」はウソ

各国の憲法改定の手続き	
日本	衆参各院の3分の2以上の賛成+国民投票
アメリカ	各院の3分の2以上の賛成+4分の3以上の州議会の承認(他の手続きもある)
フランス	各院の過半数の賛成+両院合同会議の5分の3以上の賛成(他に国民投票を経る手続きあり)
ドイツ	連邦議会の3分の2以上の賛成+連邦参議院の3分の2以上の賛成
韓国	国会の3分の2以上の賛成+国民投票

※衆院法制局資料から作成

安倍首相は憲法9条改悪を正面から打ち出せば、抵抗が強いというので、まずは憲法を変える手続きを緩和する「96条改悪」からはじめるという迂回(うかい)作戦をとりはじめました。維新の会も同調してすすめようとしています。

しかし、これは単なる手続き問題ではありません。「国民の力で国家権力が暴走しないように縛る」というのが近代憲法の本質です。これを、時の権力者が都合のいいように簡単にかえることができるようにしてしまえば、憲法は憲法でなくなります。

「日本の憲法は世界でも特別に変えづらい」ということがいわれませんが、これは全くのウソです。左表のように、多くの国で、日本と同様に憲法は簡単に変えられないようになっているのです。

### いちばんのねらいは9条を変えること...

# 日本を「戦争する国」にはさせません

「戦争をしない」、「軍備を持たない」ことを誓った憲法9条は、日本がかつて行った侵略戦争の痛苦の反省の上に作られました。日本が戦後、国際社会の復帰したときの国際公約でもあります。

私は、この憲法を守り、生かした政治を東京でつくります。非核東京宣言をつくり、横田はじめ東京から米軍基地を撤去します。憲法の基本的人権や文化的生存権を都政で実現します。

「自維み 9条改正足並み」

とマスコミ(毎日新聞)も報道

維新共同代表の石原前知事は「軍事国家になるべき」「核武装を議論することもこれからの選択肢」と発言(朝日4・5付インタビュー)。みんなの党も「自衛権のあり方を明確化」(HPより)と自民、維新に同調しています。

日本の憲法は、9条をはじめ、基本的人権の尊重など世界に誇るべき内容をもっています。この憲法を政治に生かし、国民の生きる権利すらまともに保障しない今の政治を変えるために全力をあげます。



参議院東京選挙区予定候補

きら・よしこ

## 吉良よし子

東京  
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471  
2013年5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

「しんぶん赤旗」や「東京民報」を  
ぜひお読みください